コンプレッサの設置に関する法規

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則（第2種圧力容器）

【対象となる圧力容器】

●最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
●最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200㎜以上でかつ胴長1000㎜以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】

●第2種圧力容器明細書取扱注意書。
●第2種圧力容器明細書（原本）。
●取扱説明書。

平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第二種圧力容器設置届出の義務はなくなりました。
ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。
●圧力容器改造の禁止。
●第2種圧力容器明細書（原本）の保管（検定日より2年以降の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。）
●安全弁の吐出し圧力の調整。
●圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
●年1回以上容器の内外面の掃除および定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。（記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります）本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁（止め弁、安全弁）の損傷の有無。
●もし圧力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】

本カタログに記載しているコンプレッサで対象となるのは、レシプロシリーズ、0.75kW～11kWのタンクマウントタイプ（但し、TFPC07B-10、TLPC07B-10を除く）とレシプロシリーズ、5.5kWのパッケージマウントタイプ、および40L以上の空気タンクです。

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

●法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。
●氏名（代表者）または名称および住所。
●工事または事業場の名称および所在地。
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
●特定施設の種類および能力ごとの台数。
●騒音（振動）の防止の方法。
●特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】

また使用中は次の事項を守らなければなりません。
●工場または事業場の敷地境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法（正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」）が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤ及び冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

⚠安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して
●このカタログに掲載の圧縮機は空気以外の気体の圧縮には絶対使用しないでください。（爆発・火災・破損の原因となります。）
●圧縮空気を直接吸引する呼吸器系の機器や人命に関わる機器には使用しないでください。（人体に重大な損害を与える危険もあり、故障破損した場合重大な事故に繋がる恐れがあります。）
●オイルフリーコンプレッサは圧縮工程で潤滑油を使用していませんので吐出し空気に油分が含まれることはございませんが、大気中の水分・油分や塵埃、製造時の部品付着油分、磨耗粉、配管の錆などの不純物が微量ですが含まれてしまいます。圧縮空気のご使用用途に合わせてドライヤ、フィルターをご使用ください。
●空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。（ドレン抜きの目詰まりの原因となります。）
●給油式コンプレッサの吐出し空気には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置（エアフィルタ等）を設けてください。
●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに代わる装置をご用意願います。
●原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。
●オイルフリーレシプロコンプレッサに使用されているコンポジットピストンは、使用後も効率低下を最小限に防ぐ為、自己膨張性を持った特殊熱硬化成樹脂を使用しています。使用時間が極端に少ない場合（1.5時間／日、40時間／月以下）は、弊社営業所までご連絡願います。

■保守に関して
●定期的な保守点検、整備が必要です。取扱説明書に記載されている点検、整備を必ず行ってください。（点検、整備を実施しないで運転を継続した場合、重大な事故（破損など）にいたる場合がございます。）

■設置場所に関して
●本圧縮機は、直射日光が当たる場所や、雨や蒸気などの水分がかかる場所では使用しないでください。（火災・感電・各部の発錆・寿命低下の原因となります。）
●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）、有機溶剤、爆発性粉塵などの可燃物及び、火気のない場所に設置してください。（火災・事故の原因となります。）
●アンモニア、酸、塩分、亜硫酸ガスなどの腐蝕性ガスのある場所では使用しないでください。（発錆・寿命低下・破損の原因となります。）
●圧縮機本体は防塵仕様ではありませんので、セメント、砂、埃など塵埃の多い場所では使用しないでください。（寿命低下・破損の原因となります。）

■ご使用に関して
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。尚、使い方を誤ると発火事故、感電事故などの重大事故を起こす場合があります。
●製品の改造及び部品の改造は絶対にしないでください。（破損・事故の原因となります。）
●本製品は日本国内用として製造しておりますので、海外でのご使用はご相談ください。

■その他
●カタログに記載の仕様などは製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
●カタログは印刷物ですので実際の商品と多少色合いが異なりますのでご了承ください。
●本カタログに記載しています製品を日本国外に輸出する際は、外国為替及び外国貿易管理法の規定に基づく判定が必要となりますので、当社に必ずお問合せください。
●この安全上のご注意は必要最低限のものです。ご使用の際には取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。

お問い合わせはお近くの当社営業所へ

東日本営業部	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091	新潟営業所	☎(025)232-3510	FAX (025)232-3517	中部支店	☎(052)412-3221	FAX (052)412-3229
札幌営業所	☎(011)831-6141	FAX (011)831-6144	東京支店	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091	関西支店	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978
東北営業所	☎(022)284-1257	FAX (022)284-1268	神奈川営業所	☎(045)272-7222	FAX (045)272-7208	中四国営業所	☎(086)805-8681	FAX (086)245-3263
北関東営業所	☎(028)688-1080	FAX (028)653-3899	西日本営業部	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978	福岡営業所	☎(092)411-1005	FAX (092)471-6528

PRINTED WITH SOY INK

主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

■お問い合わせは

アネスト岩田株式会社
〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176
お客様相談室 0120-917-144（フリーダイヤル）
ホームページ http://www.anest-iwata.co.jp/
E-Mail: apinfo@anest-iwata.co.jp

Printed in Japan **CAT.No.AP-C-79** 2012.05.改.10.SA★29

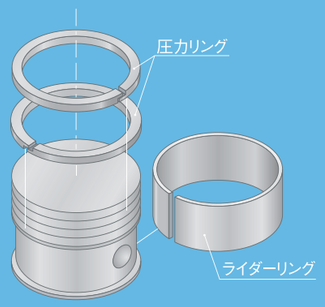
ANEST IWATA

レシプロコンプレッサ

総合カタログ(0.2~11kW)

レシプロオイルフリーコンプレッサの革命
世界初のコンポジット樹脂ピストンを使用

■従来オイルフリーピストン



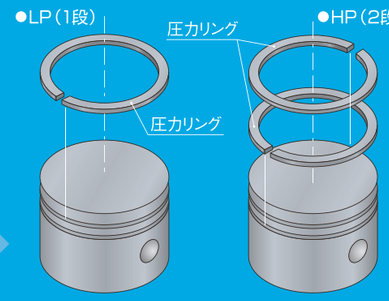
ライダーリングの摩耗／ピストンとシリンダの摩耗

従来のピストンだと?

焼き付き、カジリの発生
ピストンの定期的メンテナンスが絶対条件

コンポジットピストンがオイルフリーコンプレッサの常識を変えました。

■コンポジット樹脂ピストン



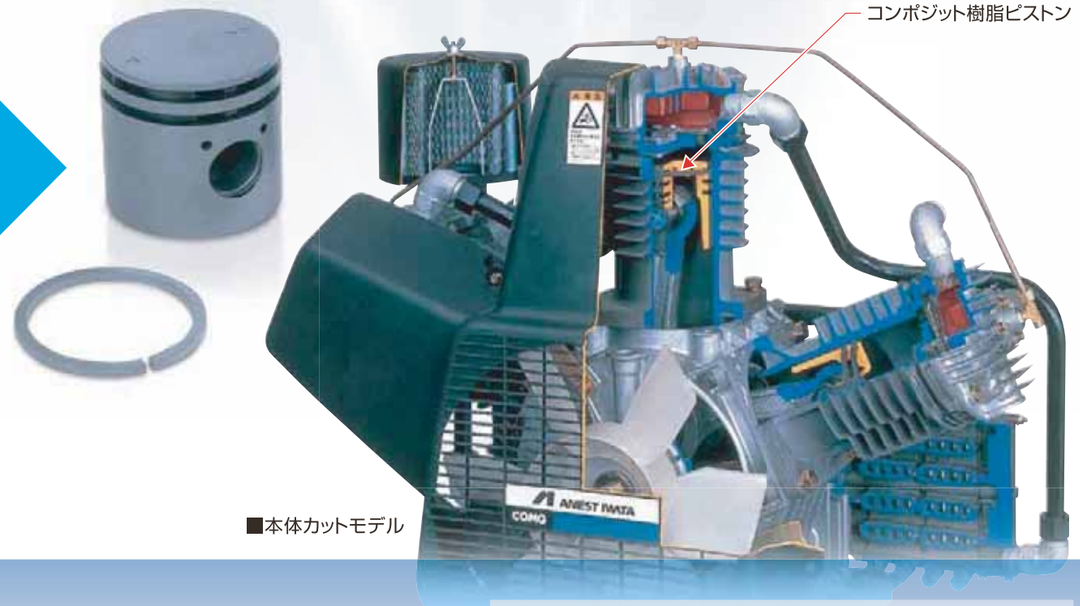
ピストンとシリンダが接触して運転します

コンポジットピストンなら?

ピストンが樹脂だから焼き付きません! カジリません!

オイルフリーコンプレッサのライフ上の最大の問題をコンポジットピストンが解決しました。

コンポジット樹脂ピストンとは…耐熱性熱硬化性樹脂を使ったコンポジット樹脂ピストンは高温の連続使用にも耐えられ、しかも優れた耐摩耗性を持っています。このコンポジット樹脂ピストンを使用したことで、従来のピストンには必要だったライダーリングを取り外すことができ、コンプレッサに致命傷を与える焼き付きやカジリなど故障の不安を解消しました。また、圧力リングにも耐熱性、耐摩耗性の高いフッ素系樹脂を使用しています。



■本体カットモデル

オイルフリーコンプレッサ 4つのメリット

潤滑油を全く使わないオイルフリー式ですから
空気はいつもクリーン。
日常のオイル管理の必要がなく、
オイルミストや配管の汚れの心配もいりません。

① ロングライフ
- 独自のコンポジット樹脂ピストンの採用でメンテナンスサイクルが延長されました。
- 圧縮機本体正面のファンと背面のフライホイールプーリーの双方で冷却する、2ウェイ冷却で冷却効果が増大（2.2kW以上）。
- 高性能大容量吸込フィルター採用で交換頻度が少なくなり管理も容易になりました。

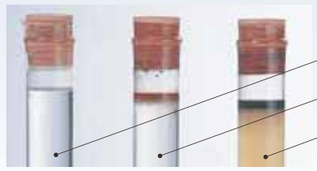
② パワフル
- 2段圧縮方式（5.5kW機以上）を採用。
- タンクタイプは圧力1MPa、パッケージタイプは圧力0.85MPaの高圧化を実現しました。
- パッケージタイプ1.4MPa仕様もございます。

CFP110CB-8.5D

③ セーフティ設計
- 全覆いベルトガードを危険な回転部分に装備しているので安心です。（タンクマウントタイプ）
- 全閉外扇モーター標準搭載。チリや湿気によるトラブルを防ぎます。
- 5.5kW以上はクランク室内への粉塵の侵入を防ぐ防塵フィルターを標準装備しています。

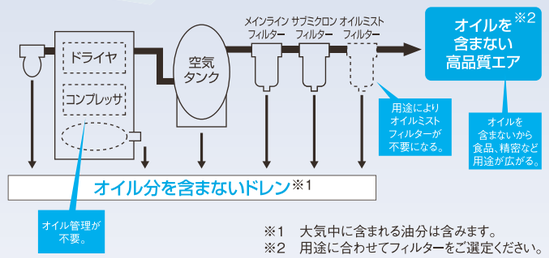
④ クリーン
- オイルフリーですから圧縮室内では油分を使用しておりません。環境に優しく、ドレン処理費用も削減できます。
※大気中に含まれる油分は含みます。

排出されたドレンの比較



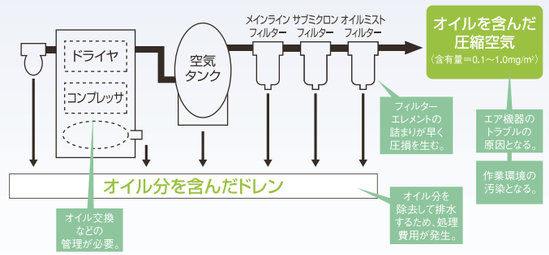
ワンポイントアドバイス 給油式と「オイルフリー」との違い

オイルフリー（無給油式）コンプレッサライン



※1　大気中に含まれる油分は含みます。
※2　用途に合わせてフィルターをご選定ください。

オイルタイプ（給油式）コンプレッサライン



タンクマウントタイプ

TFU,TFPシリーズ

用途　食品、飲料、たばこ／繊維工業／パルプ、紙加工
レジャーサービス／塗装／その他

- ●オイルフリーですので高品質なクリーンエアーを提供します。
- ●コンポジット樹脂ピストンの採用で、焼き付きやカジリがなく、耐久性に優れています。
- ●全閉外扇モーターを搭載し、ゴミやチリによるモータートラブルを防ぎます。
- ●オイルフリーですが、1.0MPaのパワフルなコンプレッサです。(5.5kW機以上は2段圧縮方式を採用)
- ●5.5kW機以上には防塵フィルターキットを標準装備しています。

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転 制御方式	電圧 V
TFP02B-10	0.2{1/4}	0.8～1.0	15/17	20	G1/4 ボールバルブ おねじ	460×300×605	23	64	圧力 開閉器	単相100V 三相200V
TFP04B-10	0.4{1/2}		35/40				25			
TFU07-7	0.75{1}		97	50	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	800×375×735	三相52 単相56	71	アンローダ	
TFPC07B-10			75	39		770×350×675	三相48 単相52		圧力 開閉器	
TFP07B-10				50		800×375×705	三相52 単相56			
TFP15B-10	1.5{2}		160	70		1065×385×800	74			三相200V
TFP22C-10	2.2{3}		235	75		1150×426×875	90			
TFP37C-10	3.7{5}		370	95	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ	1402×431×938	130	75		
TFP55C-10	5.5{7.5}		580	155	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ G1/4×1 プラグ	1334×571×1077	180			
TFP75C-10	7.5{10}		825	180		1535×585×1069	220	76		
TFP110C-10	11{15}		1200	200		1684×650×1077	265	79		

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

パッケージタイプ

CFPシリーズ

用途　食品、飲料／薬品／歯科医療機
工作機械のエアー源／印刷／塗装／その他

- ●タンクマウント同様、コンポジット樹脂ピストン、全閉外扇モーターを採用、耐久性に優れクリーンなエアーを供給します。
- ●シンプルで経済的。
- ●パッケージタイプですので静音性に優れています。
- ●オイルフリーですが、0.85MPaのパワフルなコンプレッサです。(5.5kW以上は2段圧縮方式を採用)
- ●5.5kW以上は1.4MPa仕様もございます。

形　式		電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	ドライヤ 加圧露点 ℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転 制御方式	電圧 V
ドライヤ無し	CFP07C-8.5	0.75{1}	0.7～0.85	80	25	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	—	—	625×540×760	単相68/三相70	52	圧力 開閉器	単相200V 三相200V
	CFP15C-8.5	1.5{2}		160					693×585×840	86	55		三相 200V
	CFP22CC-8.5	2.2{3}		260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ			890×655×985	136	53		
	CFP37CC-8.5	3.7{5}		375						140	56		
	CFP55CC-8.5	5.5{7.5}		565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1100	240			
	CFP75CC-8.5	7.5{10}		825					1230×870×1100	281			
	CFP110CC-8.5	11{15}		1140	75				1230×925×1100	323	59	マニュアル デュアル	
ドライヤ付	CFP07C-8.5D	0.75{1}		70	25	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	15以下	メンブレン式	625×540×760	単相68/三相72	52	圧力 開閉器	単相200V 三相200V
	CFP15C-8.5D	1.5{2}		160				HFC134a	693×585×1000	105	55		三相 200V
	CFP15C-8.5MD	1.5{2}		150				メンブレン式	693×585×840	87			
	CFP22CC-8.5D	2.2{3}		260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ		HFC 134a	890×655×1120	152	53		
	CFP37CC-8.5D	3.7{5}		375					890×655×1200	170	56		
	CFP55CC-8.5D	5.5{7.5}		565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1530	311			
	CFP75CC-8.5D	7.5{10}		825					1230×870×1480	356			
	CFP110CC-8.5D	11{15}		1140	75				1230×925×1480	398	59	マニュアル デュアル	
	CFP55CC-14D	5.5{7.5}	1.15～1.4	540	70				1170×745×1530	311	57	圧力 開閉器	
	CFP75CC-14D	7.5{10}		725					1230×870×1480	356			
	CFP110CC-14D	11{15}		1055	75				1230×925×1480	398	60	マニュアル デュアル	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

タンクマウントタイプ
TLPシリーズ

用途　一般工場用機械の作動用エアー源／レジャーサービス
繊維工業／その他

●制御は圧力開閉器式でシンプルに。
●使いやすく、しかも経済的です。

HIGH PERFORMANCE TECHNOLOGY

アネスト岩田新型レシプロコンプレッサ「4つの最先端技術」

①低騒音 Low noise
業界トップクラスの低騒音。1MPa仕様は全機種騒音値を低減致しました。

②低振動　Low vibration
業界トップクラスの低振動。従来機比2～5%振動が改善致しました。

③高効率　High efficiency
業界トップクラスのエネルギー効率。従来機比約5%効率が改善致しました。

④低オイル消費　Low oil consumption
業界トップクラスの低オイル消費量。従来機比5%オイル消費量が低減致しました。

TLP37E-10

TLP22E-10

TLP37E-10

TLP55E-10

TLP75E-10
TLP75E-14

TLP110E-10
TLP110E-14

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 min-1 (rpm)	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	オイル アラーム	電圧 V
TLPC07B-10	0.75{1}	0.8～1.0	75	39	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	1150	760×350×690	48	71	—	三相 200V
TLP15B-10	1.5{2}		165	70		1240	1065×385×800	74	69		
TLP22E-10	2.2{3}		255	75	G1/4×2 ボールバルブ おねじ	1025	1150×426×770	100		オプション (P0A-221E)	
TLP37E-10	3.7{5}		400	95	G3/8×1 ボールバルブ めねじ G1/4×1 ボールバルブ おねじ	1150	1409×426×857	135	72		
TLP55E-10	5.5{7.5}		630	155	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ G1/4×1 ボールバルブ おねじ	1110	1334×571×1002	201	71	オプション (P0A-22E)	
TLP75E-10	7.5{10}		855	180		960	1535× 585×1089	252	73		
TLP110E-10	11{15}		1285	200		1100	1684×650×1097	300	76		
TLP22E-14	2.2{3}	1.15～14	235	155		700	1334×506×931	145	67	オプション (P0A-221E)	
TLP37E-14	3.7{5}		390	180		1150	1534×506×931	165	71		
TLP55E-14	5.5{7.5}		590	180		1010	1535×571×1002	212	72	オプション (P0A-22E)	
TLP75E-14	7.5{10}		755	180		860	1535×585×1089	251	74		
TLP110E-14	11{15}		1125	200		970	1684×650×1097	299	77		

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）
※3.間欠運転でご使用される場合はオプションでの中間水分離器セットで取付をおすすめします。
（オイルタイプ2.2kW1.4MPa機、3.7ｋW～11ｋW機）詳細につきましては当社支店・営業所にお問合せください。

パッケージタイプ
CLPシリーズ

用途　一般工場用機械の作動用エアー源／レジャーサービス
繊維工業／その他

●シンプルで経済的。
●パッケージタイプですので静音性に優れています。
●オイルアラーム標準装備です。

モデルチェンジ機2.2～3.7kWは
騒音値が改善されました。

CLP15C-8.5D

CLP22E-8.5

CLP55E-8.5

CLP75E-8.5

CLP110E-8.5D

	形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	ドライヤ 加圧露点 ℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転 制御方式	電圧 V
ドライヤ無し	CLP15C-8.5	1.5{2}	0.7～0.85	165	25	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	—	—	693×585×840	86	53	圧力開閉器	三相 200V
	CLP22E-8.5	2.2{3}		295	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ			890×655×985	140	50		
	CLP37E-8.5	3.7{5}		415						160	53		
	CLP55E-8.5	5.5{7.5}		605	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1100	255	55		
	CLP75E-8.5	7.5{10}		845					1230×870×1100	305			
	CLP110E-8.5	11{15}		1215	75				1230×925×1100	350	58	マニュアルデュアル	
	CLP22E-14	2.2{3}	1.15～1.4	235	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ			890×655×985	145	51	圧力開閉器	
	CLP37E-14	3.7{5}		390						160	54		
	CLP55E-14	5.5{7.5}		570	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1100	255	56		
	CLP75E-14	7.5{10}		740					1230×870×1100	305			
	CLP110E-14	11{15}		1075	75				1230×925×1100	350	59	マニュアルデュアル	
ドライヤ付	CLP15C-8.5D	1.5{2}	0.7～0.85	165	25	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	15以下	HFC 134a	693×585×1000	105	53	圧力開閉器	
	CLP22E-8.5D	2.2{3}		295	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ			890×655×1120	160	51		
	CLP37E-8.5D	3.7{5}		415					890×655×1200	185	53		
	CLP55E-8.5D	5.5{7.5}		605	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1530	325	55		
	CLP75E-8.5D	7.5{10}		845					1230×870×1480	380			
	CLP110E-5.8D	11{15}		1215	75				1230×925×1480	425	58	マニュアルデュアル	
	CLP22E14D	2.2{3}	1.15～1.4	235	39	Rc3/8×1 ボールバルブ めねじ			890×655×1200	175	51	圧力開閉器	
	CLP37E-14D	3.7{5}		390						185	53		
	CLP55E-14D	5.5{7.5}		570	70	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ			1170×745×1530	325	56		
	CLP75E-14D	7.5{10}		740					1230×870×1480	380			
	CLP110E-14D	11{15}		1075	75				1230×925×1480	425	59	マニュアルデュアル	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）
※3.間欠運転でご使用される場合はオプションでの中間水分離器セットで取付をおすすめします。
（オイルタイプ2.2ｋW1.4MPa機、3.7ｋW～11ｋW機）詳細につきましては当社支店・営業所にお問合せください。

軽便タイプ／タンクマウントタイプ
PFU,PFUEシリーズ

用 途　建築塗装(吹付塗装)／建築工事(大工、左官工事のエアー源)
板金(エアー工具)／その他出張作業用のエアー源

PFUE07B-10

- ●圧縮機本体は自己潤滑機能を持つコンポジット樹脂ピストンの採用で潤滑油が不要。焼き付きやカジリもありません。
- ●回転部分に全覆いベルトガードを装備し、より高い安全性を確保しました。
- ●軽便形は車への積み込みが容易です。
- ●モーター仕様とガソリンエンジン仕様がございます。

形　式	原動機	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御 方式
双胴型										
PFU07-7	モータ(単相100V)	0.75{1}	0.55～0.7	97	11	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	840×380×545	44	68(正面1.5m)	自動 アンローダ
PFUE07B-10	ガソリンエンジン		0.8～1.0	80					72	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)

エンジンパッケージタイプ
CFUEシリーズ

用 途　建築塗装(吹付塗装)／建築工事(大工、左官工事のエアー源)
板金(エアー工具)／その他出張作業用のエアー源

CFUE22B-7

CFUE37-7S

- ●圧縮機が無負荷時には、エンジンの回転を自動的に低回転に抑えるスローダウン機構を採用しています。これによりエンジンの低燃費とコンプレッサの静かさを一段と実現しました。
- ●全機種に保有者名を記入できるネームプレートが付属していますので、保有者の確認や盗難防止が可能です。
- ●セル付きエンジン仕様、バッテリー標準搭載仕様がございます。

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御 方式
CFUE22B-7	2.2{3}	0.55～0.7	270	5	G1/4×2 ボールバルブ おねじ	875×515×615	83	62(53)	自動アンローダ (減速機能付)
CFUE22B-7S							95		
CFUE37-7S	3.7{5}		450			1040×555×640	127	63(56)	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)
※3.騒音値は正面より、全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。() 内の数値はスローダウン制御時のものです。(お客様のご使用になる設定環境により、騒音値は異なります。)
※4.形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です。(セル式はバッテリー標準搭載です。)

ハンディタイプ
OFPシリーズ

用 途　良質なエアーを必要とするさまざまな用途に／釘打機、補修塗装用(ハンディタイプ)

OFP-041C
注）ご使用になる際、立てたままで使用できません。横にした状態でご使用ください。

OFP-07CB
(タンクマウントタイプ)

- ●圧縮機本体に、特殊軽合金を採用し大幅な軽量化とコンパクト化を図りました。
- ●世界で初めてのコンポジット樹脂ピストンの採用により、信頼性、耐久性が一段と向上しました。
- ●単相100V仕様ですので家庭用電源で手軽にご使用いただけます。
- ●ハンディタイプは減圧弁を標準装備しておりますので、すぐにご使用いただけます。

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御 方式	電圧 V
OFP-041C	0.4{1/2}	0.69～0.88	40	5	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	545×360×245	21	61/64	圧力開閉器	単相 100V
OFP-071C	0.75{1}		70		G1/4×1 ボールバルブ おねじ 1/4×1 カプラ		25	70/72		
OFP-07CB	0.75{1}	0.5～0.7	93	36	G1/4×1 ボールバルブ おねじ	715×300×670	36	70		

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)
※3.OFP-041C、071Cについては受注生産です。価格・納期は営業所・支店にお問合せください。

タンクマウントタイプ
PLU,PLUEシリーズ

用 途　建築塗装(吹付塗装)／建築工事(大工、左官工事のエアー源)
板金(エアー工具)／その他出張作業用のエアー源

- ●最高圧力1.0MPaを実現し、中圧用途にも対応。高所、遠隔作業が容易です。
- ●軽量、コンパクト設計で現場への運搬移動に便利です。

PLUE15B-10

PLUE22B-10

PLUE22-10S

PLUE37B-10

形　式	原動機	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御 方式
PLU15-7	モータ(三相200V)	1.5{2}	0.55～0.7	195	11	G1/4×1 ボールバルブ めねじ	840×375×620	51	68(正面1.5m)	自動 アンローダ
PLUE15B-10	ガソリンエンジン		0.8～1.0	170			840×355×620	49	74	
PLUE22B-10		2.2{3}		265		G1/4×2 ボールバルブ めねじ	900×405×680	60	76	
PLUE22-10S					15	G1/4×2 ボールバルブ めねじ	1160×445×710	77		
PLUE37B-10		3.7{5}		395			1160×425×710	82	80	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)

タンクマウントタイプ
TLUEシリーズ

- ●パワフルな1.4MPa仕様です。

TLUE22B-14S

用 途　タイヤ充気／エアーツールの駆動源
建設機械の駆動源及び整備作業用

形　式	原動機	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 Kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御 方式
TLUE22B-14S	ガソリンエンジン	2.2{3}	1.15～1.4	235	165	Rc3/4×1 ボールバルブ めねじ G1/4×1 ボールバルブ おねじ	1430×480×1020	145	81(70)	自動アンローダ (減速機能付)
TLUE37B-14S		3.7{5}		390				165	82(70)	
TLUE75B-14S		0.75{1}		755	220		1620×700×1100	260	84	自動アンローダ

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問合せください。
※2.騒音値は正面より、全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。() 内の数値はスローダウン制御時のものです。(お客様のご使用になる設定環境により、騒音値は異なります。)
※3.形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です。(セル付はバッテリー標準搭載)

冷凍式ドライヤ

圧縮空気を強制的に冷却し水分を凝縮させ、トラブルの元となる水分を加圧露点10℃まで除湿し、乾燥空気を供給します。

オゾン破壊係数ゼロの新冷媒を全機種標準搭載しています。

RDG-150C

項目▼		形式▶	RDG-22C	RDG-37C	RDG-75C	RDG-110C
適用コンプレッサ		kW	2.2	3.7	5.5～7.5	11
使用範囲	使用流体		圧縮空気			
	入口空気温度	℃	5～80			
	入口空気圧力	MPa	0.2～1.4			
	周囲温度	℃	2～40			
定格	処理流量	L/min	340	540	1200	1900
	入口空気温度	℃	55			
	入口空気圧力	MPa	0.7			
	周囲温度	℃	32			
性能	出口空気圧力露点	℃	≦10			
	圧力損失	MPa	≦0.02			
電気仕様	電源(50/60Hz)		単相AC100V/100-110		三相AC200/200-220	
	消費電力(50/60Hz)	kW	0.20/0.22	0.23/0.26	0.47/0.55	0.63/0.74
	運転電流(100V)	A	3.0/2.8	3.1/3.2	–	–
	運転電流(200V)	A	–	–	1.7/1.9	2.3/2.5
装置細目	運転方法		手動運転			
	冷媒制御方法		キャピラリチューブ			
	温度制御方法		ファンコントローラー			
	冷媒		HFC-134a		HFC-407c	
空気出入口配管径			Rc1/2		Rc3/4	Rc1
ドレン出口配管径			Rc1/4			
外形寸法(W×D×H)		mm	244/410/544	269/644/554	267/685/601	350/744/795
質量		Kg	26	32	43	61

※1 電源が仕様と異なる場合は、別途お問い合わせください。　※2 遠隔信号、運転、異常信号を取り出す場合は、別途お問い合わせください。

空気タンク

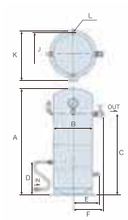
コンプレッサの制御方式の特長を活かし、より効率的な節電を行うために、充分な容積の空気タンクを選定してください。

図	形　式	タンク容積L	最高使用圧力MPa	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN(B)	空気取出口 OUT(B)	ドレン弁(B)	質量kg
イ	SAT-36CB-100	36	1.0	640	φ286	526	253	189	230	–	–	–	φ284	350	4-φ9	1/2×3/8プッシュ付	Rc3/8ストップバルブ	φ竹の子	20
ロ	SAT-60C-100	60	1.4	1200	φ310	945	595	250	170	200	423	460	–	–	4-φ10	1/2×3/4プッシュ付	Rc1/2ストップバルブ	3/8	30
	SAT-120C-140	120		1370	φ410	1115	565	320	220	190	476	525	–	–			Rc3/4ストップバルブ		60
ハ	SAT-220C-140	220		1800	φ459	1323	625	365	245	225	516	557	–	–			Rc1ストップバルブ	1/2	95
ニ	SAT-400C-140	400		1715	φ612	1320	430	455	830	90	367	–	510	510	4-φ19	2×1プッシュ付	Rc1 1/2ストップバルブ		175
	SAT-600C-100	600	1.0	1710	φ762	1240	370	540	1010	85	365	–	490	440		2×1 1/2プッシュ付	Rc1/2		217
ヘ	SUST-39-100	39	1.0	680	φ306	506	286	213	425	16	286	230	363	–	4-φ10	3/8	G1/4ストップバルブ	G1/4	18
ト	SUST-65-100	65		1000	φ356	699	449	290	210	130	–	–	φ400	–	3-φ15	1/2	Rc1/2ストップバルブ	Rc1/2	45
	SUST-100-100	100		1410		1059	499	325	230		–			–		1 1/2×1プッシュ式	Rc1ストップバルブ		60
	SUST-160-100	160		1612	φ408	1250	510	350	256		–		φ520	–					100
	SUST-250-100	250		1661	φ508	1279	529	400	306		–			–					140

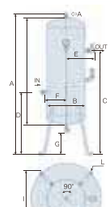
★印の製品は内面エポキシ樹脂塗装です。注）最高使用圧力は安全弁吹き出し圧力とは異なります。
3000リットル以上の空気タンクにつきましては、別途お問い合わせください。

※1.SAT-36-100形タンクには1mの接続ホースが付属しています。

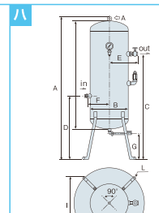
イ



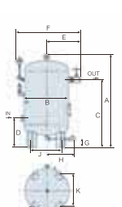
ロ



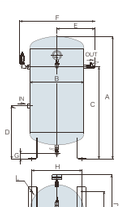
ハ



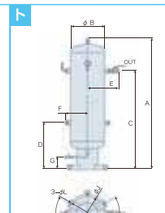
ニ



ヘ



ト



フィルタ(小形用)

ALF/ASF/AMFシリーズ

固形異物・油分・臭気を取り除く。
水分、油分、ちり・ほこりなどの不純物を除去し、きれいな空気に変えます。

- メタルボール材質採用で耐溶剤に優れています。
- 1.4MPaに対応したラインアップ(一部機種をのぞく)。
- 作動性に優れたオートドレンを採用。
  手動式でもドレンコックが操作しやすい回転式です。
- わかりやすい形式表示(下図参照)。

〈形式基準〉

ALF=エア・ライン・フィルタ
ASF=エア・サブミクロン・フィルタ
AMF=エア・マイクロミスト・フィルタ

ALF　800　—　10　D
流量(0.7MPa時)　圧力　オートドレン付=D

ALF800-10D

ALF1300B-14D

ラインフィルタ

項目	形式	ALF800-10	ALF800-10D	ALF1300B-14D	ALF2000B-14D	ALF3000B-14D
接続口径		Rc1/4		Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動		自動		
0.7MPa時流量	L/min	800		1300	2000	3000
1.0MPa時流量	L/min	900		1700	2700	4100
1.4MPa時流量	L/min	–		2400	3700	5600
ろ過度	μm	5		3		
使用圧力	MPa	1		1.4		
使用温度範囲(流体温度)	℃	−5～60℃(※凍結なきこと)				
質量	Kg	0.45		0.9	1.4	2.1

サブミクロンフィルタ

項目	形式	ASF650-10	ASF650-10D	ASF1300B-14D	ASF2000B-14D	ASF3000B-14D
接続口径		Rc1/4		Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動		自動		
0.7MPa時流量	L/min	650		1300	2000	3000
1.0MPa時流量	L/min	730		1700	2700	4100
1.4MPa時流量	L/min	–		2400	3700	5600
ろ過度	μm	0.3				
使用圧力	MPa	1.0		1.4		
使用温度範囲(流体温度)	℃	−5～60℃(※凍結なきこと)				
質量	Kg	0.44		0.9	1.4	2.1

マイクロミストフィルタ

項目	形式	AMF500-10	AMF500-10D	AMF1200B-14D	AMF1750B-14D	AMF3000B-14D
接続口径		Rc1/4		Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動		自動		
0.7MPa時流量	L/min	500		1200	1750	3000
1.0MPa時流量	L/min	560		1600	2400	4100
1.4MPa時流量	L/min	–		2200	3200	5600
ろ過度	μm	0.01				
使用圧力	MPa	1.0		1.4		
使用温度範囲(流体温度)	℃	−5～60℃(※凍結なきこと)				
質量	Kg	0.44		0.9	1.4	2.1

レシプロコンプレッサオイル

●コンプレッサをより長く、快適にご利用いただくために純正オイルをご使用ください。0.5L、1L、20Lの3種類をご用意しております。

オイルアラーム

●圧縮機本体の潤滑油量を検知し、自動停止させることによりコンプレッサの焼損トラブルを防ぎます。

形　式	適応圧縮機	警報方式	適応温度	電源
POA-221E	TLP22E-10, TLP22E-14 TLP37E-10, TLP37E-14	オイルアラーム本体 表示ランプ(赤)が点灯し 圧縮機停止	0～40℃	AC200V 50/60Hz
POA-22E	TLP55E-10, TLP75E-10, TLP110E-10 TLP55E-14, TLP75E-14, TLP110E-14	電装ボックス 表示ランプ(赤)が点灯し 圧縮機停止	0～40℃	AC200V 50/60Hz

■POA-22E

防じんフィルタキット

(オイルフリータイプの5.5kW機以上は標準装備です。)

●コンプレッサを長時間トラブルなくご使用いただくためにはよい設置環境が理想的ですが、多じん環境に設置せざるを得ない場合には、防じんフィルタキットの取付をお勧めします。クランクケース解放部からじんあいが入るのを防ぎベアリングをはじめ内部部品を保護します。

形式	適応圧縮機本体
OCX-944	オイルフリータイプ1.5kW
OCX-948B	オイルフリータイプ2.2kW, 3.7kW

中間水分離器キット

●間欠運転でご使用されるお客様、オイルの乳化による白濁を気にされるお客様向けのオプションキットです。

形式	使用機種
OCX-63	TLP110E-10,14　TLP75E-14　CLP75E-8.5(D),14(D)
OCX-64	TLP55E-10,14　CLP55E-8.5(D),14(D)
OCX-65	TLP37E-14　CLP37E-14(D)
OCX-66	TLP37E-10　TLP22E-14　CLP37E-8.5(D)　CLP22E-14(D)
OCX-67	TLP75E-10　CLP110E-8.5(D),14(D)

エアートランスホーマ

●エアートランスホーマは空気清浄器と減圧弁をコンパクトに一体化した経済的な空気清浄器です。
RR-AP4B形:向って右側がタンク圧力(元圧)、左側は調整圧力で圧力計の値です。
FR形:取付が簡単なミニチュアタイプです。
RR-A形:向って右側がタンク圧力(元圧)、左側は調整圧力で圧力計の値です。
RR-AS形:空気取出口が2ヶ所とも調整圧力です。
RR-AT形:高圧力(1.0MPa以上)の場合にご使用ください。

■RR-AP4B取付例

■RR-A

■コンプレッサ取付型

形　式	空気取出口	ドレン方式	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側最高圧力 MPa	最高使用温度 (流体温度)℃	ろ過度	適応圧縮機	備考
RR-AP4B	G1/4	手動	780	1.4	0.05～1.13	80	20μm	タンクマウントタイプ全機種※	空気流量は1次側圧力0.69MPa、2次側圧力0.49MPa時のものです。また、その時の圧力降下は0.05MPaです。

※0.2/0.4/0.7kWを除く。

■壁掛け型、別置型

形　式	空気取出口	ドレン方式	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側最高圧力 MPa	最高使用温度 (流体温度)℃	ろ過度	備考
FR-102CMG	Rc1/4	手動	180	1.0	0.04～0.83	65	20μm	空気流量は1次側圧力0.69MPa、2次側圧力0.49MPa時のものです。また、その時の圧力降下は0.05MPaです。
RR-A	G1/4		780	1.0	0.05～0.78	80		
RR-AS								
RR-AT				1.4	0.05～1.13			

コンプレッサを快適に効率よく使うために 設置について

コンプレッサは設置環境により、かなり影響され故障の原因となる事があります。長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

ゴミやほこりの少ない場所を選んでください。

●鉄粉・石粉・研磨粉・木屑などを吸い込むと、吸込フィルタの目詰まりによる性能低下やコンプレッサ内部の異常摩耗による破損事故の原因となります。

周囲温度が2～40℃で腐蝕性ガスのない場所でご使用ください。

●0℃以下の使用は、ドレンの凍結によりコンプレッサ各部に作動不良が発生する原因となります。
●40℃以上の使用は、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下や破損事故の原因となります。
●腐蝕性ガスの雰囲気での使用は、コンプレッサの寿命低下の原因となりますので、換気に十分ご注意ください。※

室内で湿気の少ない場所に設置してください。

●雨水がかかったり、湿気の多い場所では、漏電や火災事故を起こす危険があります。やむをえず屋外に設置する場合は、弊社事業所にご相談ください。

近くに爆発性ガス、引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)可燃物のない場所に設置してください。

●不適当な場所では、爆発・発火事故の原因になります。

水平で基礎がしっかりしている場所を選び、がたつきのないよう床面に設置してください。

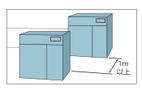
●設置が不安定ですと、扉の開閉がかたくなったり、異常振動や異音が発生する原因となります。

保守・点検が容易にできる場所に設置してください。

●コンプレッサの周囲に人が入って、十分に点検できるスペースを確保してください。

2～3台を並列に並べて運転する場合は、間隔を1m以上あけて設置してください。

●コンプレッサどうしが温度影響を受け、コンプレッサの寿命低下の原因となります。



		モーター出力(kW)	電源(V)	配線容量 配線の最小太さ	配線容量 アース線最小太さ	配線容量 漏電遮断器定格電流	配線容量 モーター保護用漏電遮断器定格電流	設置 正面(mm)	設置 左面(mm)	設置 背面(mm)	設置 右面(mm)	設置 上面(mm)
パッケージタイプ	ドライヤ付き	0.75	単相　100V	3.5mm²	2.0mm²	30A	16A	500以上	300以上	300以上	1200以上	500以上
		1.5	3相　200V	2.0mm²	2.0mm²	15A	4A					
		2.2		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		3.7		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		5.5		3.5mm²	3.5mm²	50A	16A					
		7.5		5.5mm²	5.5mm²	75A	25A		600以上			
		11		8.0mm²	5.5mm²	100A	32A					
				14mm²	14mm²	125A	45A					
	ドライヤ無し	0.75	単相　100V	3.5mm²	2.0mm²	30A	16A	500以上	300以上	300以上	1200以上	500以上
		1.5	3相　200V	2.0mm²	2.0mm²	15A	4A					
		2.2		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		3.7		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		5.5		3.5mm²	3.5mm²	50A	16A					
		7.5		5.5mm²	5.5mm²	75A	25A		600以上			
		11		8.0mm²	5.5mm²	100A	32A					
				14mm²	14mm²	125A	45A					
タンクマウントタイプ	—	0.2	単相　100V	1.25mm²	1.25mm²	10A	—	300以上				
			3相　200V	1.25mm²	1.25mm²	10A	—					
		0.4	単相　100V	2.0mm²	1.25mm²	15A	—					
			3相　200V	1.25mm²	1.25mm²	10A	—					
		0.75	単相　100V	3.5mm²	2.0mm²	30A	16A					
		0.75	3相　200V	2.0mm²	2.0mm²	15A	4A					
		1.5		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		2.2		2.0mm²	2.0mm²	30A	10A					
		3.7		3.5mm²	3.5mm²	50A	16A					
		5.5		5.5mm²	5.5mm²	75A	25A					
		7.5		8.0mm²	5.5mm²	100A	32A					
		11		14mm²	14mm²	125A	45A					
ハンディータイプ	—	0.4	単相　100V	2.0mm²	1.25mm²	15A	—					
		0.75		3.5mm²	2.0mm²	20A	—					

※ブースタコンプレッサを除く。

コンプレッサを安全にかつ支障なく使用するためには定期的な点検が必要です。また、事業者に対し定期点検を義務づける法律もいくつかあります。点検の実施については取扱説明書をよく読んで行ってください。